

テレワークマネジメント研修

対象 管理監督者以上
 ◎ オンライン研修が可能
 ◎ e-ラーニング置き換えが可能



研修の目標観

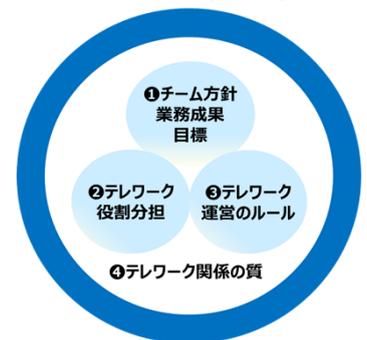
- 1 テレワークによる業務の生産性を高めるための方法を学ぶ。
- 2 パフォーマンスを阻害する要因をつかみ、チームメンバーが解決していけるようにする。
- 3 管理者・担当者間がお互いにストレスを感じないように仕事を進められるようにする。



研修のポイント

- テレワークの状況を整理するステップを基に、自組織・職場に合ったテレワークのやり方を創意工夫するきっかけとなります。
- リモートマネジメントでも生産性の高いチーム運営ができるというマネジャーの自信向上につながります。
- テレワーク環境の整備は、ラインケアの観点からも重要であるといった認識が高まります。

テレワーク・チームパフォーマンス向上モデル



※下記プログラムは一例です。貴組織のご要望に合わせてプログラムをご提案させていただきます。

	タイムスケジュール	進め方
午前	「テレワークのパフォーマンスマネジメントモデル」 ・研修のねらい ・テレワーク推進ステップ 「テレワークにおける自チームの現状確認」 ・個人検討 → グループ内発表 ・管理者として押さえておくべき項目の整理 「チーム方針と目標の設定・成果の明確化」 ・個人検討 → グループ内発表	講義 講義/個人・グループ演習 講義/個人・グループ演習
午後	「テレワークの役割分担の考え方」 ・業務分担、期待役割と制度的役割 「テレワークの運営ルールの設定」 ・業務進捗の確認と共有の方法 「テレワーク関係の質の高め方」 ・心理的安全と心理的安心 「研修の振り返り」 発表と相互アドバイス	講義/個人・グループ演習 講義/個人・グループ演習 個人・グループ演習